

『北海道高齢者向け住宅事業者連絡会』 第5回理事会 議事録

(議事録作成：事務局 立花)

日 時：2012年11月13日(火)13:30～15:00

会 場：楽ゆう館南1条 2階食堂(中央区南8条西3丁目)

出席者：(理事)奥田龍人、鹿野憲、石田幸子、川尻明

(事務局)立花和浩

欠席者：(理事)狩野美香子、近美津子、小番一弘、沼田典子

※敬称略

私は、本議事録を確認したことを証し、署名する。

議長： 奥田龍人
(会長、理事、奥田社会福祉士事務所)

議事録署名人： 石田幸子
(副会長、理事、(株)アルワン)

議事録署名人： 川尻明
(理事、(株)健康会)

私は、本議事録を承認したことを証し、署名する。

議事録署名人： 狩野美香子
(理事、(有)介護サービス 輝)

議事録署名人： 沼田典子
(理事、(株)あいりん)

【会議次第】

- 1 理事定数の確認
- 2 議事録署名人の指名
- 3 報告事項

1)会員の現状(11月13日現在)

・会員数現状 正会員 53 事業者(前回より5事業所増・未払いを退会扱い) 支払済 53 未0

会員の所有または運営住宅数 104

賛助会員 60 社・個人(前回より5事業所減・未払いを退会扱い)支払済 60 未0

* 前回からの増減は、おもに住宅オープンに伴う賛助会員から正会員の移行による。

(別紙会員リスト参照)

2) 経理の状況について

別紙のとおり

3) 各委員会の委員確定状況(前回理事会時と変わらず)

- ・企画委員会 2名(2回開催し、会員向けアンケート作成→協議事項)
- ・研修委員会 2名(2回開催し、勉強会のたたき台をつくる)
- ・評価委員会 6名(住宅評価事業の本委員会・部会 計6回に参加)
- ・広報委員会 0名

※ニュースレターの発行については、遅れていたが、11月19日には発行できる予定である。

(別紙「ニュースレター第2号」参照)

4) 第2回勉強会報告

9月21日(金)13:30～かでの2.7 730 研修室 会員19名 非会員2名 参加

テーマ:高齢者向け住宅における省エネ

①講演1『高齢者向け住宅の快適性と省エネ ～建築・設備の実践的手法～』

講師:石戸谷 裕二 氏

(北海道職業能力開発大学校建築科 室内気候研究所 教授 工学博士)

「省エネ性+建築+設備」をトータルに考える。事業者の方々に実践的技術を概説。

②講演2『今冬の電力需給状況と節電対策について』

講師:富永 忍 氏

(北海道電力(株)札幌支店営業部法人電化グループ 担当課長 エネルギー管理士)

5) ケアマネ受験対策講座報告

10月7日(日) シーズネット会議室 24名参加

4 協議事項

1) 第1回職員向け研修会兼市民向けセミナーについて

- ・12月8日(土)13:30～ 自治労会館 別添「企画書」参照
- ・収支予算について

2) ホームページの活性化について

- ・11月10日現在 9505件のアクセスあり。多くは「ケアマネ受験対策講座」の閲覧と思われる
- ・より活性化する方法を検討したい。

3) 第2回住宅フェアの開催について

3月17日(日)・サンプラザ

- ・セミナーの内容について
- ・収支予算について(別添資料参照)
- ・レイアウトについて(別添資料参照)

4) 看取り支援勉強会の立ち上げについて
別紙「案内文」参照

5) 居住安定化推進事業(サービス付き高齢者向け住宅等相談員養成研修事業)の進捗状況について
11月13日(火)18:00～ 第1回委員会

6) 事業者向け見学会に向けてのアンケート調査について
別紙「アンケート(案)」参照

7) その他

- ・シルバー新報の定期購読について
- ・その他

次回理事会の日程

月 日() : ~

【議 事 内 容】

1-1 議長選出

- 規約により奥田会長が議長に就任

1-2 理事定数の確認

- 奥田・鹿野・石田・川尻の4名出席

8名中4名で、3分の2を満たしていないため、後日持ち回り署名をいただき、本理事会を成立させることとする。

2 議事録署名人の選任

- 石田副会長、川尻理事を選任

3 報告事項

1) 会員の現状

立花事務局員より報告(11月13日現在)

- 会員数現状 正会員 53 事業者(前回より5事業所増加、未払い者は退会扱い) 支払済 53 未0
賛助会員 60 社・個人(前回より5事業所減・未払い者は退会扱い) 支払済 61 未0

* 前回からの増減は、おもに住宅オープンに伴う賛助会員から正会員の移行による。

(別紙会員リスト参照)

2) 経理の状況について

- 奥田会長より、別紙「収支表」に基づき、4月以降10月末まで会計状況の報告がなされ、10月末現在で、約61万円の手持ち資金残となっているとの説明がなされた。

3)各委員会の活動報告

- 立花事務局員より説明。現在、企画委員会2名、研修委員会2名、評価委員会6名、広報委員会0名で前回理事会での報告と変わらないことが報告された。鹿野理事より広報委員就の申し出があり、願することとなった。
- 奥田会長より、発行が遅れているニューズレター第2号について「暫定版（一部用修正加筆）」の提示とともに、11月19日には発行予定であるとの説明があった。

4)第2回勉強会報告

- 立花事務局員より参加者数は21名であったことと、当日の様子について説明・報告された。

4)ケアマネ受験対策講座報告

- 奥田会長より、10月7日（日）24名の参加で開催。約5万7千円の収入があったことが報告された。

4 協議事項

1)第1回職員向け研修会兼市民向けセミナーについて

- 奥田会長より、別添「企画書」により、高齢者向け職員ならびに一般市民向けに12月8日（土）、午後、「セミナー」を開催する。第1部の基調講演に厚生労働省の山口高齢者住宅対策専門官にお願いし、第2部のシンポジウムでは地域包括ケアを実践している高住連会員3氏に参加いただき、開催することが提案された。
- なお、参加日について①会員職員（500円→1000円）、②一般（1000円→1500円）とし、いずれも当初案より引き上げることとなった。
また、周知・集客について各理事に協力の要請がなされた。

2)ホームページの活性化について

- 奥田会長より、11月10日現在9505件のアクセス数があり、最近の多くは、ブログ「ケアマネ受験対策講座」（連載中、200件/日オーバーを記録）の効果による。
- 今後もホームページ活性化の方法を検討してゆくこととなった。

3)第2回住宅フェアの開催について

- 立花事務局員より別紙資料により、3月17日（日）、札幌サンプラザにて開催を決定した第2回住宅フェアについて「概算収支」と「会場レイアウト（案）」の説明がなされた。との共同提案で応
- 協議の結果、以下について協議・決定した。
 - ①第1回のブース・サイズより小さなブースを安い料金としていくつか用意し、参加しやすいブースを準備する。
 - ②同時開催するセミナーについては、タイアップ開催する「評価事業報告セミナー」以外の内容

を検討する。

- ③参加要領・セミナーなどの内容を早めにかため、会員・会員外へのブース参加など、早めの周知に努める。

4) 看取り支援勉強会の立ち上げについて

- 前回理事会での鹿野理事提案を受け、立花事務局員より別紙「案内文」の通り、看取りに関する勉強会を立ち上げ、数回の講師にお話を聞く形式での勉強会を開催する。その後、参加メンバーをコアに「看取り手順書」および「標準看取り契約」の高住連版を作成したい旨、説明があった。

5) 居住安定化推進事業(サービス付き高齢者向け住宅等相談員養成研修事業)の進捗状況について

- 奥田会長より、本夕(11月13日)第1回目の理事会を開催する旨、報告がなされた。また部会委員として石田、川尻両理事に参加要請がなされ、快諾された。

6) 事業者向けアンケート調査について

- 前回理事会で提案のあった「事業所職員向け見学会(有料)」開催に際し、立花事務局員より、企画委員において作成された別紙「アンケート(案)」の説明がなされた。見学会の開催は春以降の予定となるため、今月発行のニュースレター第2号への同封は見送り、見直しをしたうえで、次回または次々回のニュースレターに同封することとなった。

7) その他

- 鹿野副会長より「シルバー新報」の定期購読について提案があり了承された。

以上で、第5回理事会を終了した。

- 次回は、今回参加者が少なかったため別途協議し決定することとした。
- 予定議題：「住宅フェア、シーズネットとの共同事業の進捗についてほか」ほか

閉会